

## 7 生涯学習推進体制とあびこ楽校の充実

### (1) 現況と課題

市民一人ひとりが生涯にわたり学びたいことを学ぶことができる環境、そして、学んだ成果を活用できる場が求められています。市では、市民の多様な学習ニーズに応えるため、平成15年3月に生涯学習推進計画を策定し、その推進組織として、「あびこ楽校協議会」を平成15年11月に発足させ、生涯をとおした学習の推進のため、学習機会の充実や学習の成果が地域で活かされるしくみづくりに取り組んできました。

生涯学習の推進には、全庁的な生涯学習への理解や市民への効果的な情報提供、学習相談体制が欠かせません。このため、全庁的な生涯学習推進のため関連事業の進捗状況の検証が必要です。

出前講座は、平成15年10月に市職員が講師となる市役所メニューではじまりましたが、平成17年3月からは、市民を講師とする市民講師メニューの講座も開設され、内容がさらに充実しています。

人材育成と住みよいまちづくりに向けて、市では川村学園女子大学・中央学院大学の2大学と協定を締結しました。協定締結を受けて覚書を交わし、小・中学校の学習補助を行う学生ボランティアの活用を進めています。

今後は、さらに多様化・高度化する市民の学習ニーズに応じていくために、大学・企業・研究機関・NPO・市民団体等と協力して、生涯学習推進体制の充実を図っていく必要があります。また、全庁的課題として、部署を越えた連携が必要です。

### (2) 主要施策

- 1 生涯学習推進計画の推進
- 2 生涯学習推進本部\*体制を強化、現代的課題への対応
- 3 大学や企業等との連携強化
- 4 市民の自主的な学習活動への支援
- 5 生涯学習活動団体への支援
- 6 人づくり・まちづくりにつながる学習内容の充実

(3) 施策の展開

「あびこ楽校協議会」を軸とした市民、行政、企業、学校等の生涯学習団体等との連携を図ります。

環境・少子高齢化・人権・平和・男女共同参画・国際化・市民活動・ボランティア等の、現代的課題や啓発的事業を所管する各部署との連携をとり、生涯学習につながる面を支援します。

市民の高度で多様化した学習ニーズに対応するため、大学・企業・研究機関・NPO・市民団体等との協力を進めます。

自主企画で学習や実践を行うグループや生涯学習団体の育成を支援し、市民や民間主体の活動・まちづくり活動の活性化を図ります。

学習の成果が、ボランティア・市民活動・NPO等のまちづくりに活かされるよう学習内容の充実を図ります。